



さいたま市立大宮南中学校

# わかとり

学校教育目標

輝く個性 夢きらり

学校だより 2月号

令和8年1月30日(金)発行

〒330-0834

さいたま市大宮区天沼町2-362

TEL 641-1142 FAX 641-5356

## 大人になるということ

校長 亀井 隆司

早いものでもうすぐ2月(如月:きさらぎ)です。大寒が過ぎ、一年間で一番寒さが厳しい時期ではありますが、2月4日は立春です。暦の上では間もなく春になります。校門付近の梅の木にも花が咲きはじめました。

今、3年生の生徒たちは自分自身の進路を切り拓き「大人への一步」を踏み出すべく、1月22日からを中心として行われた私立高等学校入試を皮切りに、受験シーズンの本番をむかえました。県公立高等学校は1月下旬から出願(全ての高等学校でインターネット出願)が始まり、2月の下旬には学力検査を行います。そして、卒業式の1週間前に発表です。ぜひ万全な準備をして、3年生の生徒みんなでこの大きな壁を乗り越えてもらいたいと思います。

さて、1月12日は成人の日でした。2022年4月より成人年齢が18歳となりましたので本校の生徒たちが成人となるのもあと数年後、あっという間のような気がします。「成人」という言葉には法的なことを含めて決められたものがあります。同じような言葉で「大人」がありますが違いはどんなところにあるのでしょうか。数年前に行われた少年の主張全国大会での中学校3年生の主張に興味深いものがありました。それは、「成人」とは、法的に認められた社会的な立場であり、「大人」とはその人の能力や内面のことを指していると考えられ、「何歳からが成人か」ということよりも、「どんな大人になるべきか」ということこそが本当に考えなければならぬ、という内容でした。この主張からは決められた年齢が来れば「成人」になることはできますが、しっかりと自立し責任を全うできる「大人」になりたいという決意が伝わってきました。

今年度本校で行った学校評価生徒アンケートの項目「将来の夢や目標をもっていますか。」で「そう思う」「ややそう思う」という肯定的な回答をした生徒の割合が74.8%(昨年度68.8%)でした。この数値は1年生から3年生までの全ての生徒の結果ですので、かなり高い数値といえます。同時に、南中生の多くが将来の夢や目標をもって生活していることをとても嬉しく思います。しかし、まだ将来の夢や目標をもっていないという生徒ももちろんいます。いずれにしても南中生たちは少しずつ大人へと日々近づき成長しています。将来の夢や目標を含めて自分の目指す理想の「大人」にむけて努力をしてもらいたいと思います。今の南中生たちが将来どんな大人になっているか・・・、とても楽しみです。